

今後のマスク着用について

令和5年3月23日 八鹿高等学校長

新型コロナウイルス感染症に対しては、文科省や県教育委員会の指導の下、「学校に持ち込まない、学校内に広げない」を基本に、校内でのマスクの着用を求めてきました。しかし、感染者数の減少を受け、4月1日以降の新学期においては、学校の教育活動においてはマスクの着用を求めないことを基本とし、場面に応じた感染対策を講じるよう指示がありました。これを受け、八鹿高校では4月1日以降当面の間、以下の方針で対応したいと思います。

- 1 学校教育活動ではマスクの着用を求めないことを基本とする。
- 2 混雑した電車やバス内などマスクの着用が推奨される場面では着用を推奨する。
- 3 集会や行事など大人数が集まる場合や、合唱やグループワーク等の感染のリスクの比較的高い学習活動に当たっては、換気の実施や距離の確保など担当の先生の指示に従う。
- 4 マスクの着用は個人の判断とし、それによる差別や偏見があってはならない。

保護者の皆さまにおかれましても、ご理解ご協力をお願いします。